平成 30 年 11 月 26 日

各　位

会 社 名　　アクサスホールディングス株式会社
代表者名　　代 表 取 締 役 社 長　久岡　卓司
（ＪＡＳＤＡＱ・コード３５３６）
問合せ先　　取締役経営管理部長　新藤　達也
（TEL.　０７８－３３５－８８４４）

（訂正）「平成 30 年８月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

平成 30 年 10 月 15 日に開示しました「平成 30 年８月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

１．訂正理由

平成 30 年 10 月 15 日の公表後、連結財務諸表に関する主な注記事項のうち、会計上の見積りの変更における、資産除去債務の見積額の変更による影響額について、金額の訂正が必要であることが判明したため、訂正させていただくものであります。

２．訂正箇所

訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後を記載のうえ、下線を付して表示しております。

（添付資料 12 ページ）

３．連結財務諸表及び主な注記

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（会計上の見積りの変更）

（資産除去債務の見積額の変更）

【訂正前】

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、店舗移転による退去の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に20,332千円加算しております。

なお、この変更に伴って計上した有形固定資産の一部については減損損失として処理をしたこと等により、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益が5,036千円減少しております。

【訂正後】

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、店舗移転による退去の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に22,143千円加算しております。

なお、この変更に伴って計上した有形固定資産の一部については減損損失として処理をしたこと等により、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益が6,847千円減少しております。

以　上